

岐阜市がでてくるお話は
他にもいろいろあるよ

- **岐阜の童話** リブリオ出版
岐阜市がでてくるお話が3つのっているよ。
- **走れ！大ちゃん** 国土社
岐阜市の小学校が舞台の作品が2つのっているよ。
- **ハマユウの咲くころ**
戦争のころの長良川付近を舞台にした話だよ。
上野 美美・作 出版

読書の秋

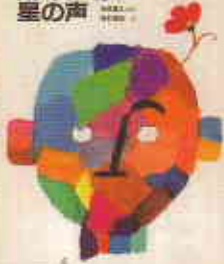
岐阜市がでてくるお話

皆さんは、岐阜市がでてくるお話を読んだことありますか？
ゆかいなネコの友情のお話、鶴匠の子のお話、
どれも心に残るお話ばかりだよ。

雨のにおい 星の声

赤座 憲久・作 鈴木 義治・絵
小峰書店

雨のにおい
星の声



雨のにおい、風のかたち、植木鉢のうた、星の声。
目の見えない子たちが感じたことだよ。この絵本を読むと、今まで気づかなかったことが分かってくるよ。
様子を思いうかべてみよう。

サワグルミのおじいさん

赤座 憲久・作 岩淵 慶造・絵
国土社 絶版



明德小学校の東にあるおなサワグルミ。そのサワグルミのおじいさんが話す、この歴史。
サワグルミのおじいさんの言葉から、人々の苦労やの悲惨さが伝わってくるよ。

※「サワグルミのおじいさん」
「芽ぶけミヤコよ」
の二冊は絶版ですが、県立図書館・市立図書館にはあります。学校の図書館でも調べてみてね。



芽ぶけ ミヤコよ

～子どもたちにつたえる岐阜空襲～
篠崎 喜樹・文 久保田勝巳・絵
東京法令出版 絶版



1945年7月9日、岐阜はアメリカからひどい空襲を受けた。大やけどの人、水を求める人、我が子を守って死んだ人など、地獄のような一晩だった。
空襲を受け、焼けてしまった木々の中で、翌年芽をふいた都木に人々は平和への祈りをこめる。

ここに紹介した本以外にも、岐阜市がでてくるお話を知っていたら、ぜひegg編集室まで知らせてね。紹介した本の感想も待ってるよ！
岐阜がでてくる中高生向きの本もあるよ。気軽にたずねてね。



岐阜大学
附属小学



〈附属小学校のウサギ小屋、ニワトリ小屋、アヒル小屋〉